緑のボランティア通信

2022.4.1　NO.77

令和４年度の主な事業紹介をします

公益財団法人川崎市公園緑地協会は、川崎市の緑の保全と緑豊かな街づくりを推進するため、緑の活動を支援、育成及び普及啓発を行うボランティアセンターとしての機能を有した緑の拠点として、様々な事業を行っております。

1. 緑のボランティア育成事業

川崎市の魅力ある“花と緑のまちづくり”を目的として、市政策の状況を広報し市民との協働によるパートナーシップ型事業を行います。

①かわさきの森づくり（里山ボランティア育成講座）

里山の自然環境や管理手法を学習し、市内の様々な緑地で実技研修を行うことにより、里山活動の活性化と実際に活動を始めるボランティアを育成します。（実践編13回・講義編２回）

②こども黄緑クラブ（こども自然体験教室）

楽しみながら四季の自然に親しみ、川崎の緑に関心を寄せてもらうことで次世代の担い手を育成します。今年度はこどもだけでなく、大人向けの講座も開催します。（年 12 回）

③花と緑のまちづくり講座（緑化推進リーダー育成講座）

市民による自主的な緑化推進活動の中心的人材の育成を目的に、花壇などの基礎的な知識を実技も交えて学ぶ講座を開催します。（全６回）

④花壇ボランティア実践講座

「③花と緑のまちづくり講座」卒業生を対象に、さらなるスキルアップを目的として開催します。（全６回）

2. わがまち花と緑のコンクール

市内の花と緑の美しい景観を発掘し、それを創り出している方々の紹介を目的に実施しています。応募締め切りは４月 15 日。市民による運営委員で現地調査や選考委員会を行い、中原市民館にて６月 25 日に表彰式を開催します。なお、表彰式はどなたでも参加でき、会場では全応募作品の展示、記念講演、花苗のプレゼントもあり、市内の素敵な景観を見ながら緑のまちづくりの交流を深めます。

かわさき緑のイメージキャラクター
緑の妖精 グリンピー

目 次

令和４年度の主な事業紹介	1
令和４年度の主な事業紹介のつづき／お知らせ	2
活動団体訪問・自己紹介コーナー	3
flowerbed	4

3. 緑化推進・普及啓発事業

①緑地保全事業

特別緑地保全地区・緑地保全協定地・保存樹林等、市と管理協定を締結している所有者の方々に管理費の一部を助成します。

②緑化推進事業

市内で新たに「生垣づくり」及び「屋上・壁面緑化」を行う方に費用の一部を助成します。また、市内で新たに「駐車場緑化」を行う方に樹木を助成します。

③思い出記念樹「樹繋（きづな）」

出生、入園、入学、成人、結婚、賀寿、市外からの転入（新市民）など、人生の大切な思い出の記念に希望される方へ苗木を差し上げます。
（受付：通年　配布：５月・10 月）

4. 緑のボランティア活動支援事業

花と緑のまちづくりを進めるため、地域の身近な緑を増やしたり、残された大切な緑を守るボランティアと団体を支援します。

①「緑の活動団体」助成事業

公開性の高い場所で、植樹、花壇づくり、プランター等により緑化を行い、年間を通じて維持管理を行う団体や下草刈等の緑地保全活動を行う団体を緑の活動団体として登録し活動に係る費用の一部や、情報提供等の支援を行います。

②ボランティア通信の発行

緑のボランティアへの情報提供と連絡協調を図るとともに、広く市民に活動状況を知らせ、活動への新たな参加や新規団体の登録拡充を図ります。（年７回）

③交流事業の開催

市内緑地の保全や緑化の推進にかかわる団体が、日ごろの活動の成果を広く市民に発表するとともに、これらの人々の交流を深めること等を目的に開催します。今年度は協会職員が各団体の活動場所に赴く「協会の現地訪問」を行い、その様子は緑のボランティア通信特別号で報告し紙面での交流を深めます。
（年２回）

④その他

緑の活動団体を対象にした寄せ植え講習会、出前講座、道具や図書の貸し出し、人材バンクへの登録と活用などに取り組みます。

お知らせ

◆ たねダンゴ実践講座２０２２・夏編　たねダンゴで花壇を作ろう！

牧野ふみよ講師による楽しいたねダンゴ作りです。初めての方も是非この機会をお見逃し無くご参加ください。

●**日　　時**：５月 25 日（水）13 時～16 時　参加費無料
●**場　　所**：等々力緑地（川崎市公園緑地協会）
●**お手入れワークショップ**：６月 15 日（水）、７月 13 日（水）、
８月 17 日（水）、９月 14 日（水）
いづれも 10 時～12 時で自由参加になります。
●**申込方法**：申込書に必要事項を明記の上、４月 30 日（土）必着で郵送又は
ＦＡＸ（044-722-8410）でお申込みください。

緑の活動団体訪問・自己紹介コーナー

下作延第２・３公園管理運営協議会（2008年設立）

活動場所　下作延第２公園（高津区下作延３丁目１－20）及び下作延第３公園（高津区下作延２丁目34－３）
交通案内　東急田園都市線「梶ヶ谷駅」下車　徒歩７分

私達の活動場所は、国道246号線より身代わり不動尊への入口にある公園です。発足当時は活動に賛同する方々の自主活動でしたが、参加者が増えるに伴って市や町内会の補助金を頂き、今は町内会の下部組織として活動しています。

管理運営協議会へ参加したのは、この活動が地域の交流・ふれ合いの場となって「楽しく心や体の健康増進に努める」というのが目的でした。そして、ひいては町内会への加入の促進や地域の活性化、そして街を綺麗にすることで防犯や防災に繋げ「安全・安心で住みやすい町づくり」を目指しています。

活動は主に公園内の除草・清掃、そして女性会員の方々が中心になって花壇を育成しています。季節の花で、通る人々の心がやすらぎをもって頂けるようにしています。活動はコロナ禍という厳しい環境下にありますが、屋外活動という事で実施しています。活動日は第２と第３日曜日の月２回で、詳細は掲示板でお知らせしています。参加者が年々増え、毎回40～50名の方々に参加して頂いています。最近では「上作延子ども文化センター」の子どもたちも参加して頂き、活動の大切さを体験して頂いております。どなたでも気軽に参加していただけます、皆様との交流を通じ楽しみながら活動に参加してみませんか。お待ち申し上げます。

（宇佐美 善愛）

鷺沼町会（2018年設立）

活動場所　国道２４６号線「鷺沼一丁目」信号付近の花壇（宮前区鷺沼１－６－３先）
交通案内　東急田園都市線「鷺沼駅」下車　徒歩６分

私達の活動場所は国道246号線沿いにあり、花壇が出来る前は雑草や低木が生い茂り見通しの悪い空き地でした。ある日、交通事故が起こったのを機に町会長が花壇作りを提案されたことが、当会が誕生したいきさつです。

メンバーは鷺沼町会の交通安全母の会、美化推進委員、廃棄物減量指導委員などの皆様で、先述の花壇で活動をしています。

活動をしていて大変なことは花の植替えの時です。花壇面積が広いので肥料も乗用車でトランク一杯分を運び入れています。良かったことは通行される人が挨拶をしながら声掛けをしてくれることと、もちろんあれから交通事故が起きていないことです。

（河野 悦子）

＊＊＊ flowerbed ＊＊＊

Spring

いつも見慣れている公園の花壇、そんな花壇の花を紹介します。

ワンポイント　球根の掘上について

球根植物には「掘上」をしてあげた方がよい種類があります。「掘上」とは葉が枯れた休眠期に、球根を土から出して保管することです。掘上を行う理由は主に次の通りです。

- **高温、多湿や霜に弱い種類の球根を守るため**
- **子球が増えて球根同士が密になり、花付きが悪くなるのを防ぐため**

掘上の必要性や、掘上後の処理は種類によって異なりますので、調べてみるとよいと思います。なお、保管方法は網目の袋に入れて、日陰に吊るしておくと良いでしょう。

No.31 ストック＊一年草

＊**開花期**　11月～3月
＊**花言葉**　愛の絆・豊かな愛

高さは矮性から切り花品種のように丈の長いタイプもあります。また、花弁は八重咲タイプと一重咲タイプがあります。

八重咲は少し価格が高めですが、一重咲きに比べ花にボリュームがあり、種が出来ないので次々に花芽を付けてくれます。

一重咲は逆に種が出来てしまうので、花ガラ摘み等手入れが必要です。きちんと手入れが出来れば、次々に咲きます。花の色は白・濃いピンク・薄いピンク・淡いピンク・紫・赤紫等です。日当たりは好きで、水はけは良い方が良いでしょう。

No.32 シバザクラ＊多年草

＊**開花期**　4月～5月
＊**花言葉**　燃える恋・希望

多年草なので1年草に比べると花期は短いですが、毎年、グランドカバー的にたくさん咲いてくれます。

グランドカバー的と書いたのは、踏まれるのには強くないからです。花期が終了したら、刈り込んであげると良いでしょう。混みすぎると枝枯れしやすく、蒸れにも弱いので注意が必要です。

花色は白・濃いピンク・ピンク・薄紫等です。

石垣に這っているのも良いですね。

（株）泉樹園（せんじゅえん）、手塚賀久

公共の花壇を対象に誰もが知っているポピュラーな花を再認識していただくコーナーです。
このコーナーのご意見、ご要望をお寄せください。ぜひ参考にさせていただきます。

発行・編集
(公財)川崎市公園緑地協会　緑の推進支援係
〒211-0052　川崎市中原区等々力3-12
電話　044(711)6631　FAX　044(722)8410
https://www.kawasaki-green.or.jp